

地域おこし協力隊活動実績報告書

隊員氏名：船本 将寛

- ・活動期間：令和7年9月1日～令和8年3月31日
(委嘱日：令和7年9月1日)

1. 隊員の活動テーマ

活動テーマ	定住促進 ※共通
より具体的なミッション	① 地域資源を活用した商品開発 地域の農産物や特産品などを活用した商品開発や活用方法を提案し、その付加価値を高めるとともに、地域資源のPRにつなげる ② 地域の伝統的な食材・食文化を後世に伝える 地域の伝統的な食材・食文化を調査し、南丹市ならではの食の魅力を発信し、将来にわたって地域振興に活用する仕組みをつくる

2. 活動の検証

(1) 定住促進への直接的効果

移住等の相談を受けた件数	2件 (4人)
移住希望者に現地案内などの活動を行った件数	2件 (4人)
うち移住につながった人数	0件 (0人)
うち移住につながる可能性のある人数	1件 (2人)
具体的な相談の内容	美山町に移住して農業や加工品販売を仕事にしたい方、農家カフェを開業したい方、計2組から知人を通して現地案内の依頼があったので対応した。 具体的な相談内容は、美山町の特産品に関する情報提供、美山町の観光資源に関する情報提供、観光客の消費動向に関する情報提供、商品の販売方法に関する相談だった。

<p>今後の展開や展望または反省点など</p>	<p>1組の夫婦は定期的に現地に視察に来られる予定なので引き続き情報提供などのサポートを行いたい。住居は親戚から譲り受ける予定なので必要に応じて担当課に繋いでいく。 自身もまだ南丹市に移住して間もないので、引き続き南丹市全域の視察を行い、各地域の特徴を知ることによって移住希望者の現地案内などに生かしていく。</p>
-------------------------	--

(2) 具体的な活動について

<p>活動を展開した地域数と名称</p>	<p>地域数： 2地域 地域の名称：(美山町大内、美山町知井地域)</p>
<p>移住者受け入れや地域振興への意識が高まったと思われる地域数と名称</p>	<p>地域数： 1地域 地域の名称：(美山町大内)</p>
<p>今後継続的なアプローチにより意識が高まる見込みの地域数と名称</p>	<p>地域数： 2地域 地域の名称：(美山町大内、美山町知井地域)</p>

活動内容	現在の課題	期待する成果・展望
<p>地域の観光資源と連携した特産品開発の依頼を受け、レシピ作成、ラベルとパッケージデザインを作成（美山町大内地区の小豆、渋柿、柚子、鹿肉など）</p>	<p>地域の方が自主的に商品化、販売をおこなっていただける仕組みづくり</p>	<p>地域活動が活発になり、地域全体の収入が増え今後の発展に繋がる</p>
<p>地域の食材を使用したふるさと納税の返礼品の開発依頼を受け、レシピ作成、ラベルとパッケージデザインを作成（美山町安掛地区のサツマイモ）</p>	<p>簡単なレシピで同一品質、安定供給できる仕組みづくり</p>	<p>南丹市のふるさと納税返礼品のラインナップを増やす生産者の収入増加に繋げる</p>
<p>地域の食材や資源を活用し、地域の魅力をPRするイベントや、地域住民と観光客の交流を深める場を提供するイベントを企画・実施（美山町安掛地区での食のイベント）</p>	<p>定期開催していくための労力、出店者などの確保</p>	<p>地域の魅力をPRし、地域住民と観光客の交流の場を増やすことで移住者を増やすきっかけづくりに繋げる</p>

3. 活動表

活動年	実績・効果、目標
1年目	<p>【目標】地域のことを知り、人脈をつくる</p> <p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南丹市全域で開催されているイベントなど積極的に視察に行きお手伝いなどを通して顔を覚えてもらい今後の活動に繋げる話ができる ・SNS、広報での情報発信や自主イベントの企画・実施を行い、少しずつ活動を認知してもらうことができ、地域のイベントなどの協力の依頼が増えた
2年目	<p>【目標】地域の課題に取り組み、活動の範囲を広げる</p> <p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ならではの新しい特産品の開発や、伝統食の継承などの活動支援を通して、地域の課題解決に貢献する ・活動の成果を SNS、広報、イベントなどで発表し、南丹市内全域で活動を認知してもらう
3年目	<p>【目標】2年間の活動を任期後の活動に持続可能な形で繋げる</p> <p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用した特産品開発や自主イベントなどの活動を通して幅広く人脈を作り、これらの活動を任期後のなりわいのひとつとして続けていけるように土台づくりをする
任期後に得たい成果・変化(自分自身・地域・関係者)	<p>地域に深く関わり、地域になくってはならないような人材になること、なくてはならないような場所やものづくり(店舗の開業や特産品開発)を目指し活動していく</p>